

第15号

発行者 社会福祉法人養和会 東京都八丈島八丈町大賀郷 7670-1
tel 04996-2-0770 fax 04996-2-0432

人材育成は経営の柱

理事長 沖山芳清

再来年のNHK大河ドラマは、戦国武将、黒田官兵衛を主人公にした「軍師官兵衛」に決まったそうです。黒田官兵衛（如水）は戦国時代の末期に、織田信長、豊臣秀吉、徳川家康に重用され、天才軍師として歴史に名を残しました。

とりわけ秀吉の側近として仕え、秀吉と交わした問答は、黒田如水の名言として有名です。「世の中にもつとも多いものは何か」「それは人ですか」「では、もつとも少ないものは何か」「それも人ですか」。

如水は、「人はたくさんいるけれど、有能な人材は少ない」と考えていました。「人をいかに育て」「人をいかに使うか」は、今も昔も変わらぬ課題なのでしょう。

リーダー待望論はあちこちから聞こえてきました。書店には、政治、ビジネスにおけるリーダー論、人材論など関連本が並んでいます。なかでも政治リーダーには、国政のみならず、八丈町政にも厳しい批判があるようです。

私は、養和会には有能な人材がいると考えていました。そして、その能力を十分發揮できる環境をつくることこそが、経営者の最も大切な責任だと位置づけています。

養和会の仕事は、高齢者を支援するサービスで

あり、「心身が衰えた高齢者が何を求めているか」を常に意識しながら、サービスの提供に努めなければなりません。

サービスを直接担当し、実践するのは職員であり、きわめて重い役割が課せられます。

こうした職員が、厳しくとも魅力ある仕事を就いたことに誇りを持ち、熱意と意欲をもち続けることができる職場環境づくりを進めてまいります。

若い職員に対しては、何事にも積極的に参加し、福祉専門職としてのスキルアップ、キャリアアップに努めるよう指導しています。

介護支援専門員（ケアマネージャー）や介護福祉士（ケアワーカー）などの資格取得には組織を挙げて取り組み、職員の創意工夫で離島のハンデを克服、全国平均を上回る優秀な成績を収めています。さらに、職場研修にも工夫を凝らし、利用者に信頼されるプロフェッショナル人材で、品質の向上を目指します。

私たちは、地域とともに歩みます。そして利用する皆様ご家族の皆様が「養和会でよかつた」と言つていただくように、日々サービスの向上に努めてまいります。

養護老人ホーム定員変更のお知らせ

八丈老人ホームは、昭和50年に建設された定員50名の入所施設です。

環境上、または経済上の理由により、自宅で生活する事が困難であると認められた方が、八丈町の措置により入所して生活しています。本来は身の回りの事が、ある程度自分で出来る方が対象となっていますが、入所年数を経るごとに年齢や介護度が高くなる方の割合が増え、平均年齢は83・9歳、要介護の方は80%にも上つています。

このような状況の中、平成18年の制度改革により養護老人ホームの入所者であっても介護保険のサービスが利用できるようになりました。当ホームでも外部のヘルパーさんをお願いしたり、デイサービスに通所するなど、介護サービスを利用して生活している方が多くいらっしゃいます。

しかし、平成23年11月より町からの措置者が減少し、定員割れが出るようになつてしましました。その後、平成24年1月には45名となり、10月1日現在の入所者は40名となつています。

りを目指して参ります。
この件につきまして、八丈町の皆様にご報告いたしますとともに、ご理解いただきたく宣しくお願い申し上げます。

◎アクティブ福祉in東京'12で発表

9月26日（火）、京王プラザホテルにて高齢者福祉研究大会『アクティブラボin東京2012』が開催され、養和会からも、リスクマネジメントに関する研究が発表されました。100人を優に超える方が参加して下さり、活発な質問も飛び出し盛会の内に終了しました。

当養和会は多くの皆様から、現金、野菜、花、その他施設に有用な物品などの寄付を頂きました。



本芳江 勢崎庸子
津救命丸(株) 山江差夫
賀郷婦人会 澤一勝
塚軍次 山義一
山澄子 山操
大山利平 栗としみ

小宮山サトミ
佐々木アツコ
佐々木光夫
笛本澄子
笛本長利
佐藤正幸
篠崎石光

ケアケア交流講座をご存じですか？

ケアケア交流講座とは地域包括支援センターが主催する、介護者教室です。

介護をしている家族だけでなく、介護に興味のある方、地域にお住いの方、介護に携わっている方々が養和会の職員とともに、介護について学ぶ講座で、年5回開催しています。

介護保険、食事、排せつ、福祉用具等毎回さまざまなテーマで介護についての理解を深めたり、意見を交換し合ったりしています。

今年9月には「認知症について」というテーマで特養、デイサービス、ヘルパー、養護で働く5名の職員がそれぞれの体験をもとに意見発表を行いました。10代から40代と年齢も経験年数、他の施設での経験の有無もさまざまですが、認知症の高齢者と接する日々の様子を話しました。

つらいなど感じることや介護するうえでのむずかしさ、喜びや感動した出来事など、それぞれに認知症の高齢者とまつすぐ向き合っている姿がみられ、共感の涙を浮かべて聞いているかたもいました。

また地域から参加され、実際に認知症の家族の介護経験を持つ、櫻立の菊池企世さんに体験談を話していただきました。生活の中での対応やリアルな感情などが手に取るようにわかるお話で、現在介護をされている参加者の方々から「もつと話を聞きたかった」との声が出ていました。

認知症介護の専門家である、デイサービス花の管理者、中村則子さんにも実際の対応方法やデイサービスでの様子などリアルな現場の話を聞く

ことができました。

その後、地域包括支援センター職員により、認知症の医療について、成年後見制度についての説明を行いました。

このように、今後ますます増えてくる認知症の方々や家族、また近い将来高齢者になっていく団塊の世代の方々、地域で暮らす人たちが安心して過ごすために、ともに理解を深め学んでいく講座

がケアケア交流講座です。

難しいことを勉強する講座ではなく、日常中の介護について話し合ったり、日頃の疲れを発散できる場にしていただらと思っていました。

地域にお住まいの方ならどなたでも参加いただけます。八丈町の広報やスーパーなどのポスターで開催日を確認していただき、参加の申し込みをしてください。

今年度1月開催の講座は高齢者の食事をテーマに開催します。試食や調理実習等も検討中です。

ケアケア交流講座についての問い合わせ
八丈町地域包括支援センター ②0580



小沢三井

下村純子

櫻立婦人会

末吉婦人会

川村富士子

高橋江美子

田代常雄

高橋建設

田中弘子

瀧川靖

田村雪子

山下小竹

ちよんこめ会

山下富清

デイサービス花

山下弘美

内藤保

山下食品

中之郷婦人会

山口都

西浜広美

山崎伸枝

日本絵手紙協会

山路まさえ

フェニックス

吉岡みさ子

舟田祐子

ロンライフ

細田博彦

和田秀裕

丸山信男

河北リハビリテーション病院

金土川老人クラブ
東京都食肉生活衛生同業組合
八丈島警察署内ほうべい園
パパズインパバ大津留
河北リハビリテーション病院

○ お願い ○

ホームでは布が不足しています。
使用済みのシーツやタオルがあり
ましたら寄附をお願いします。
また、20_セ×15_セに、綿・タオル
生地を切っていただければ大変助
かります。

百歳おめでとう

今年度より養和会では、百歳のお祝いをまとめて、敬老月間の9月に実施することにしました。今年度の対象者は次の3名です。

奥山クニノさん 大正元年8月31日生
沖山 琴子さん 大正元年10月17日生
山下 小竹さん 大正元年10月19日生

総理大臣・東京都知事よりお祝いと記念品をいただきました。

施設内でも来賓やご家族、職員と一緒に島ずしに舌鼓をうち、八丈太鼓や島節で賑やかなひと時を過ごしました。



お祝い会の集合写真

介護の日表彰

養和会では介護の日に下記の職員の勤務15年以上の永年勤続表彰を行いました。

伊勢崎恭代

佐々木百子

西浜敏之

鏑木純子

大松淳子

山田義文

東使あや子

(敬称略)

これまで以上のご活躍を期待しています。
おめでとうございます。



介護の日交流会

養和会では、11月11日（介護の日）に、利用者・家族・職員との交流会を開催しました。避難誘導模擬店の昼食の後、皆さんでカラオケ、踊り、太鼓等で楽しい交流会がおこなわれました。



八丈町防災訓練に参加しました

10月5日、八丈町の防災訓練に利用者19名、職員13名で参加しました。避難誘導訓練により避難所の八高に到着した後、職員が煙コーンの体験をし、消防訓練・炊き出し訓練を見学しました。

◎感染症対策のお願い

デイホーム、ショートステイのご利用と、施設の面会の方へのお願い

感染症が島内で流行した場合は、施設内での感染・流行を防止するため施設に来所される時は、左記のことをお願い致します。また、施設内で感染症が発症した場合は、原則として、デイホームとショートステイの事業は休止になります。

○来訪時は手洗いと、備え付けの消毒液での手指消毒及びマスクをしてください。
○発熱やセキなどの症状がある方の来訪はご遠慮くださるようお願いします。

社会福祉法人養和会 平成23年度決算書(総括)

貸借対照表(平成24年3月31日現在、単位:千円)

資産の部		負債・純資産の部	
勘定科目	当年度末	勘定科目	当年度末
流動資産	705,097	流動負債	60,887
		固定負債	181,752
		負債の部合計	242,639
固定資産	1,678,546	基本金	10,266
基本財産	1,011,411	国庫補助特別積立金	814,147
建物	964,419	その他の積立金	483,765
土地	46,993	次期繰越活動収支差額	832,825
その他の固定資産	667,134	純資産の部合計	2,141,004
資産の部合計	2,383,643	負債・純資産合計	2,383,643

事業活動収支計算書(単位:千円)

勘定科目	決算額
事業活動収入計	901,532
事業活動支出計	861,531
事業活動収支差額①	40,001
事業活動外収入計	7,116
事業活動外支出計	3,788
事業活動外収支差額②	3,328
経常収支差額①+②	43,329
特別収入計	37,767
特別支出計	38,122
特別収支差額③	△ 355
当期活動収支差額①②③	42,974
前期繰越活動収支差額	789,597
当期末繰越活動収支差額④	832,571
基本金取崩額	0
基本金組入額	0
その他の積立金取崩額⑤	2,054
その他の積立金積立額⑥	1,800
次期繰越活動収支差額 ④+⑤-⑥	832,825

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

資金収支計算書(単位:千円)

勘定科目	決算額
経常活動収入計	850,248
経常活動支出計	778,418
経常活動資金収支差額①	71,830
施設整備等収入計	7,520
施設整備等支出計	59,151
施設整備等資金収支差額②	△ 51,631
財務活動収入計	32,229
財務活動支出計	32,775
財務活動資金収支差額③	△ 546
当期資金収支差額①②③	19,653
前期末支払資金残高	645,360
当期末支払資金残高	665,013

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

財産目録(単位:千円)

科目	合計金額
資産の部	2,383,643
負債の部	242,639
差引純資産	2,141,004

(平成24年3月31日現在)

ボランティア
募集しています

内容は… お話し相手・散歩の付添・洗濯たたみ・清掃・読み聞かせ・運動、その他なんでもあります。
一度ホームを見学してみませんか?



○八高吹奏楽部
7月21日
八高吹奏楽部の生徒
が来所され、演歌をはじめ
素敵な演奏や歌声を聞
かせていただきました。



○応急救護 6月22日 八丈町消防署の職員の方々を講師に応急救護の講習会を開催しました。



○浜遊び 7月26日 大鷲浦でバーベキュー・太鼓・
スイカ割を行いました。
天気がとても良く楽しみま
した。



○演芸会 6月28日 老人ホーム内で演芸会を行いました。利用者・職員が一緒に歌や踊り、劇等で楽しみました。



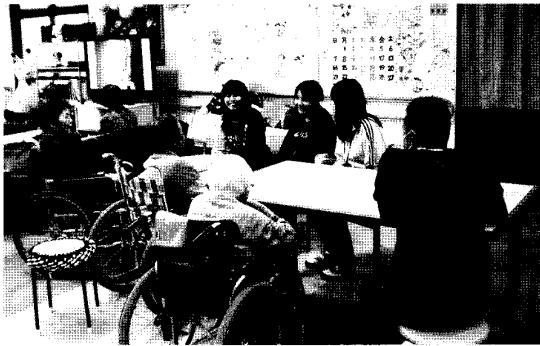
○夏祭り 8月9日 老人ホーム夏祭りが行われ
ました。多くの地域の方々にご参加頂き、入所されて
いる皆様も大変喜んでおりました。



○指圧奉仕会 7月3日 奥多摩指圧奉仕会の12名の方が来所され、マッサージ希望者23名の皆さんがとても喜ばれました。



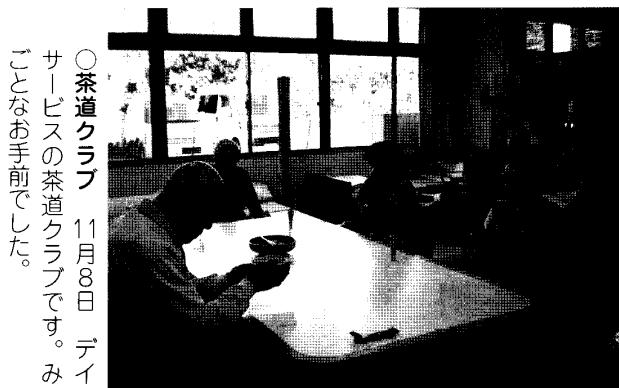
○スイカの寄贈
8月16日
坂上ほうべい園の子供たち
から大きなスイカをいた
だきました。



○八高奉仕 10月25日 八高生が奉仕活動で養和会に来てくれました。利用者と笑顔でふれあっています。



○養護ビアガーデン 9月7日 皆さん楽しみにしていた行事です。美味しいつまみでビール・焼酎を頂きました。



○茶道クラブ 11月8日 テイ
サービスの茶道クラブです。み
ことなお手前でした。



○月見会 9月14日 特養利用者、家族の皆さんと月見会を楽しみました。カラオケで盛り上がりました。



○商工会女性部 10月25日 女性部の方が年1回歌と踊りで利用者の方を楽しませてくれます。



○乾燥機 乾燥機を取り替えました。1日中フル稼働しています。

○輪投げ 11月8日 特養利
用者さん、真剣に輪投げに挑
戦中です。



養和会訪問介護事業所



“ちょっと前めならべ”
の私たちがお伺いいたします。

私たちヘルパーは、八丈町にお住まいである介護・要支援に認定された方のお宅を訪問します。

身体介護(オムツ交換・入浴介助・食事介助等)、生活援助(買い物代行・洗濯・掃除等) 自立支援で、一緒に掃除や調理をいたします。

ヘルパー2級をお持ちの方、是非私たちと一緒に働いてみませんか？

まずは、ご相談ください。

☎②0770



職員を募集しています

看護師
常勤・非常勤 勤務時間等相談に応じます
ホームヘルパー（有資格者）

業務内容＝入浴、排泄、食事介助その他的生活全般にわたる援助。
(同じ建物内の老人ホームを在宅とみなして入所者への業務もあります)

①非常勤

募集人員＝若干名

勤務条件＝7時～20時の間で、早朝・夜間の勤務あり

給与＝950円(昇給制度あり)、通勤手当・賞与・退職金、社会保険加入等の制度あり

②登録型

募集人員＝若干名、勤務条件及び給与＝訪問介護事業所の要請により従事、賃金は1200円／業務時間による

お問い合わせ先 **養和会**
04996(2)0770